

2019年 6月 4日  
アラクサラネットワークス株式会社

## データセンタおよび放送システムに最適なレイヤ3スイッチの 新シリーズを製品化



AXscala3930S-32QW(仮称)



AXscala3930S-48X8QW(仮称)

アラクサラネットワークス株式会社(本社: 神奈川県川崎市 代表取締役社長 南川育穂 以下アラクサラ)は、データセンタネットワークや放送用ネットワーク向けに最適化した新シリーズAXscala(仮称)として、集約スイッチ(Spineスイッチ)「AXscala3930S-32QW」と収容スイッチ(Leafスイッチ)「AXscala3930S-48X8QW」を製品化します。

広帯域で高いスケーラビリティを要求されるデータセンタネットワークや放送用ネットワークでは、ネットワークを構成するアーキテクチャとして、Spine/Leafアーキテクチャ(\*1)が採用される場合が多くなっています。AXscalaシリーズは、Spine/Leafアーキテクチャを構成するために必要とされる、レイヤ3処理が可能な高いポート密度を持ったスイッチです。

最近のデータセンタでは、サーバの高速化・高性能化に伴い、より広帯域で低遅延なネットワークが求められています。従来はサーバやストレージを収容するスイッチ(Leafスイッチ)は10ギガビットイーサネット(以下GbE)、Leafスイッチを集約するスイッチ(Spineスイッチ)は40GbEで接続されることが一般的でしたが、今後はそれぞれ25GbE、100GbEが必要とされます。AXscalaシリーズは、25GbE、100GbEポートを高密度で収容可能であり、データセンタネットワークの高速化に対応することが可能となります。

また、放送用ネットワークでは、4K/8K放送への対応と同時に、設備のIP化が進んでおり、広帯域なIPネットワークが必要とされています。AXscalaシリーズを用いることで、4K/8K放送に対応した広帯域ネットワークの構築が可能となります。

AXscalaシリーズの各製品は以下の特長を備えています。

- ・1Uサイズ(\*2)で100GbEポートを最大32ポート収容可能 (AXscala3930S-32QW)
- ・1Uサイズで25GbEポートを最大48ポート、100GbEポートを最大8ポート収容可能 (AXscala3930S-48X8QW)
- ・AXscala3930S-32QWとAXscala3930S-48X8QWを用いたSpine/Leafアーキテクチャ構成にて、300ポート以上の10GbE回線をノンブロッキングで収容可能

さらに、AXscalaシリーズは、社会インフラ等の高信頼が求められるネットワークに長期間使用されることを想定し、最大8年までのサポートを提供することが可能です。

AXscala3930S-32QW/48X8QWは、2019年度下期からの出荷を予定しております。

なお、2019年6月12日から幕張メッセで開催される Interop Tokyo 2019 のアラクサラブースにおいて、本製品の展示を行います。

## 製品一覧

モデル名	インターフェース構成	予定標準価格(税抜)
AXscala3930S-32QW	100/40GbE(QSFP28) x 32ポート	6,000,000円～
AXscala3930S-48X8QW	25/10GbE(SFP28) x 48ポート + 100/40GbE(QSFP28) x 8ポート	5,000,000円～

## 基本諸元

モデル		AXscala3930S-32QW	AXscala3930S-48X8QW
性能	最大スイッチング容量	6.4[Tbps]	4.0[Tbps]
	最大パケット処理性能	2000[Mpps]	2000[Mpps]
インターフェース構成	100/40GbE (QSFP28)	32	8
	25/10GbE (SFP28)	-	48
搭載CPU		x86 processor 4core 2.2GHz	
搭載メモリ		16 Gbyte	
メモリカードスロット数		USBスロット x 1	
L2機能		STP、LACP、MC-LAG、LLDP、IGMP/MLD snooping	
L3機能		OSPF、BGP、VRF、BFD、VRRP、PBR、IGMP/MLD、PIM	
仮想化機能		VTEP、VXLAN、LXC(※)	
セキュリティ機能		802.1X、DHCP snooping/relay、RADIUS/TACACS+	
運用機能		ZTP、PTP(E2E-TC)(※)	
管理機能		SNMP、netconf、REST、Python script	
冗長化		電源(AC/DC)、FAN	
設備条件	入力電圧	AC100～120V/200～240V、DC-48V	
	外形寸法 W × D × H(mm) (高さ[U])	445 × 515 × 43(1U)	445 × 536 × 43(1U)
	動作温度	0～45°C	0～45°C
	質量(本体のみ)	後報	後報

※: 将来サポート予定

### \*1: Spine/Leafアーキテクチャ

サーバやストレージ等を直接接続するLeaf(葉)スイッチとLeafスイッチ間を結ぶSpine(幹)スイッチの2階層で構成され、階層間をメッシュ型ネットワークで接続するネットワークアーキテクチャ。メッシュ構成のため、任意のLeafスイッチ間は必ず2ホップで接続可能、サーバなどの台数増加などに対応が容易、などの特長があり、広帯域・低遅延・拡張性が要求されるネットワークでの利用が多い。

### \*2: 1Uサイズ

19インチ標準ラックの高さの単位で、1U=1.75インチ=44.45mm。

AXscala3930Sの高さは、1Uに収まる43mm。

## ■ アラクサラネットワークス株式会社について

アラクサラネットワークス株式会社は、「快適で安心して使えるネットワークを世界の人々に提供し、豊かな情報通信社会の実現に貢献」を企業理念としています。情報ライフラインを支える概念としてギャランティード・ネットワークを提唱し、ネットワーク構築に必要な基幹系ルータおよびスイッチの開発から設計、製造、販売、保守のサービスを提供しています。

会社名	アラクサラネットワークス株式会社
設立日	2004年10月1日
代表者	代表取締役社長 南川育穂
資本金	55億円
所在地	神奈川県川崎市幸区鹿島田一丁目1番2号 新川崎三井ビル西棟
従業員数	約230名（2019年3月末現在）
URL	<a href="https://www.alaxala.com/">https://www.alaxala.com/</a>

#### ■ 商標名称等に関する表示

イーサネットは、富士ゼロックス(株)の登録商標です。

その他本文に記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

#### ■ 製品に関するお問い合わせ先

アラクサラネットワークス株式会社 ネットワークシステム部

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田一丁目1番2号 新川崎三井ビル西棟

URL: <https://www.alaxala.com/jp/contact/>

#### ■ 報道機関お問い合わせ先

アラクサラネットワークス株式会社 広報担当【担当: 新井、林、綿貫】

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田一丁目1番2号 新川崎三井ビル西棟

電話: 044-549-1706(ダイヤルイン)

URL: <https://www.alaxala.com/jp/contact/>

このプレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、最新の情報と異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。